



あのときの常呂・写真館

VOL 7

(1969年)

昭和44年8月28日 駅前交差点の信号点灯式

▶昭和44年9月号の「広報ところ」では、このことを次のように伝えています。

交通安全対策の一環として、このほど「信号機」が駅前交差点にお目見えしました。

信号機の点灯式が、8月28日午後4時から関係者20余名が出席して、駅前交差点に設けられた祭壇前で、神官による修祓、祝詞奏上のあと町長と網走警察署長らが玉串を捧げ、交通安全を祈ったあと、五色のテープにハサミを入れると点滅が始まり、違反運転連絡車が渡り初めを行い、式は終了しました。

この信号機は道警本部の手によって工事が進められたもので、これによって駅前の交通ラッシュが緩和できると関係者は喜んでいきます」と結んでいます。

広報では、この本文に続けて本文の3倍くらいのスペースを割いて、青黄赤の意味や渡り方、注意進行や一時停止などの具体的な注意を書いています。

*現在の石川呉服店がある交差点です

*次ページの写真は信号機設置以降のもの
当時の駅前の雰囲気分かります。



